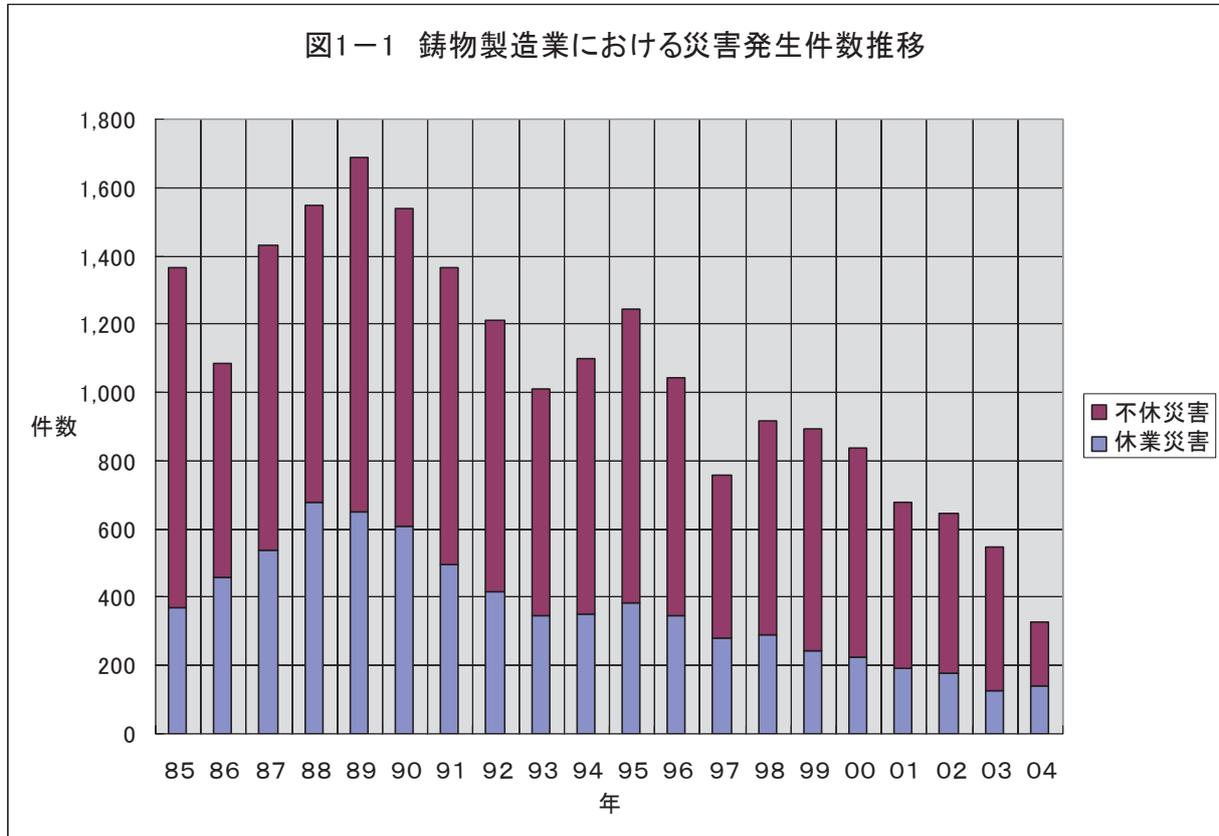


ロ. 鋳物製造業における災害発生状況

1985年（昭和60年）から2004年（平成16年）までの過去20年間の鋳物製造業界における災害の発生状況を図1-1に示します。



（資料出所：（社）日本鋳造協会提供の資料により作成）

ここ20年間の死亡事故を含む休業災害の平均は、366件／年、不休災害は695件／年、両方合わせた災害発生件数は1,061件／年となっていて、おおむね1社当たり年間2件の災害発生があったこととなります。

また、休業災害のうち休業4日以上の災害発生割合は、おおむね80～85%と高止まりの傾向にあり、特に目を引くのは、発生件数の少なかった2004年（平成16年）でも、88.7%という高率を示していることであり、休業災害が暫時減少してきている中で、まだ一抹の不安が残ります（図1-2参照）。